

東京 VISION～次世代を見据えた経営戦略～
 顕彰事業 歴代受賞者に迫る

第17回(2005年)中小企業優秀新技術・新製品賞・奨励賞

平和テクニカ



小池達夫社長

平和テクニカは産業用砥石と切断機のメーカー。2005年、高速精密切断機「ファイソカット SP-310型 ZⅢタイプ」写真」で受賞した。小池達夫社長は「切り込み速度を自動調整するなど、砥石の弱みを補強する機能を盛り込んだ」と振り返る。超合金、焼入鋼など難削材の切断に適する。用途が狭いながらも、自動車部品メーカーなどを中心に約20台を販売した。

12年は海外展開に向け布石を打つ。海外マーケット担当

ASEAN見本市に出展



者を採用。11月には初めて海外展示会へ出展する。タイで開かれる

る、金型や金属工作機械などの東南アジア諸国連合(ASEAN)地域最大級の見本市「メタリックス」だ。さらに創立60周年を記念しタイ人留学生に奨学金を出す。人脈づくりと情報収集がねらいだ。「以前のタイ進出ブーム時と違い現地企業の質が高まっている。現地用の商品を出すのではなく、最先端の商品で勝負する」と情熱を注ぐ。

▽所在地 東京都中央区日本橋浜町2の48の4、03・3249・0981▽売上高 15億円(12年8月期)▽資本金 5000万円▽従業員 70人▽設立 56年(昭31)3月

日刊工業新聞

2012年9月28日号 31面掲載